

平成19年5月15日

日本環境安全事業株式会社豊田事業所

所長 吉本 範 男 (0565-25-3110)

## 豊田PCB廃棄物処理施設の設備改良工事中の不具合について

平成19年5月13日、豊田PCB廃棄物処理施設において設備改良工事中に以下のよう  
な不具合がありましたので、お知らせします。

### 1. 不具合について

豊田PCB廃棄物処理施設では、真空加熱分離エリアに設置されている真空加熱炉の冷  
却用の熱交換器の一つが平成19年1月14日に破損して冷却水が漏水したため、操業を  
停止し、真空加熱炉（計4基）の熱交換器8基全部を交換するとともに、更に安全性向上  
のため、冷却水用の電動バルブの制御方法の変更を行っていました。

5月13日、真空加熱炉（A号炉）の電動バルブの操作試験をしていたところ、午後2  
時50分頃、工事中の配管の継ぎ手から冷却水（PCBは含まれていません。）が漏れま  
した。

配管の継ぎ手から漏れた冷却水（約180リットル）は、全量室内のステンレス床の上  
にとどまり、全て回収しました。

### 2. 原因について

原因を究明したところ、電動バルブを開いたことにより、配管内に滞留していた冷却水  
が流出したものと判断されます。

### 3. 環境への影響について

冷却水の処理施設外への流出、施設からの排気の異常のいずれもなく、周辺環境への影  
響はありません。